

アフラトキシン M₁ 及び飼料中のアフラトキシン B₁ の評価書骨子(案)

・要約

I. 背景

1. 経緯
2. 現行規制等 (M1,B1)

II. 評価対象物質の概要 (M1,B1)

1. 名称、分子式、分子量、構造式
2. 物理化学的性質
3. 産生生物
4. 発見の経緯

III. 安全性に係わる知見の概要

1. 実験動物等における体内動態
 - ① AFB₁ から AFM₁ 等への代謝と排泄
 - ② AFM₁ の吸収・分布・代謝・排泄
2. 実験動物等における毒性 (M1)
 - (1) 急性毒性
 - (2) 慢性毒性・発がん性
 - (3) 遺伝毒性
 - (4) その他
3. ヒトにおける知見 (M1)
4. 飼料中のアフラトキシンの食品への移行
 - (1) 飼料中の AFB₁ と畜産物 (肉、卵等) 中のアフラトキシン
 - (2) 飼料中の AFB₁ と乳等中のアフラトキシン
5. 諸外国における評価
6. 暴露状況
 - (1) 汚染実態
 - ① 飼料の汚染実態
 - ② 畜産物の汚染実態
 - ③ 乳等の汚染実態
 - (2) 暴露量の推計
 - (3) 製造・加工等による影響

IV. 食品健康影響評価 (M1 (飼料中の B1))